

令和2年度 京都府 小児リハビリテーション従事者研修会

Web 開催です～

障害児が在宅で安心して生活、成長するために ～リハビリテーションの役割～



開催日時 令和2年 12月 16日 (水) 15:00～17:00 (入室開始 14:30)

開催方法 Web 開催

急性期から維持・生活期まで途切れることのない総合リハビリテーション（以下リハ）提供体制整備に基づき策定された京都府リハビリテーション連携指針のうち、障害児・者リハを担う人材の確保・育成並びにリハを中心として医療・介護・福祉・教育の連携推進を目的として本研修会を開催します。また、リハ視点に基づいて地域の一人一人が自立し、互いに支え合いことによる地域包括ケアシステムのあり方、及び地域共生社会を目指す考え方を学ぶことを目的として開催します。

「小児の訪問リハビリテーション事例報告

～地域との連携～」

ふらむはあと訪問看護・リハビリねっと綾部 作業療法士 足立和彦氏

「医療・福祉を必要とする児・家族が今、未来を明るく笑顔で過ごせる社会を作る」ことを事業の根源としている小児に特化した訪問看護・訪問リハ事業、障がい児通所事業を行っている「こども訪問看護ステーションじんおかざき」でご勤務の後にふらむはあと訪問看護・リハビリねっと綾部にて訪問リハビリに從事されています。地域（保育所・学校・福祉事業所）や医療と協働し、どの子ども・家族も当たり前の事を当たり前で経験できることを目指して活動しておられます。

- 申し込み：別紙にてお申し込みください
※申し込み後12月10日までに当方から返信がない場合、下記にお問い合わせください
- 定員：100名
- 締め切り：12月8日（火）必着
- 対象：障害児者支援施設、行政機関や支援学校、訪問看護ステーション等で従事している看護師、保健師、介護職、相談支援員、生活支援員及び教員、障害児者支援に興味のある理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 等
- 参加費：無料（インターネット通信料は各自ご負担ください）
- お問い合わせ先：京都府リハビリテーション支援センター（075-251-5399）